



平成20年度
特進コース卒業生
(岩手医科大学卒)

佐々木 優くん

岩手県立久慈病院
薬剤科勤務

思い出あふれる高校生活

私は特進コースに通ってました。特進コースにいながあまり成績はよくなかったのですが、勉強に対する忍耐力は身につきました。

今私は岩手県で薬剤師をしています。薬剤師になるためには難しい国家試験に合格しなければいけないのですが、その国家試験の勉強に耐えられたのは高校時代に身につけていた忍耐力のおかげだと思います。

高校時代の思い出はたくさんありここには書ききれませんが教室はいつも笑いが絶えることがなく、退屈した日はありませんでした。男子校ということもあり遠慮をする必要があまりなく、自由に過ごすことができました。これはやっぱり岩手高校にしかない魅力だと思います！

学生として社会人として 卒業生からの熱いメッセージ

Graduate
Message



平成28年度
特進コース卒業生
金子 耀大くん

同志社大学
理工学部1年

自分自身を裏切らない 全力の努力を

僕は選抜クラスからの編入という形で特進クラスに行きました。不安も大きかったのですが、クラスメイトが仲良く接してくれ、担任の先生はじめ多くの先生方のご協力を得ながら頑張ることができました。

担任の先生は担当教科が数学で様々な事をしてくださる方でした。放課後も分からないところはわかりやすく教えてくださり、苦手なまま、あやふやなまま終わるといったことは無く苦手克服を応援してくれる先生でした。そんな先生がいたからこそ僕自身も最後まで頑張ることができました。

目標へ向けて全力で頑張るみなさんを岩手高校の先生、仲間が全力で応援してくれます。

みなさんも岩手高校で素晴らしい先生方の元で大きく成長してください。そして、あっという間の高校三年間を駆け抜けて欲しいです。



囲碁将棋部 2年D組

大塚 瑛斗くん

素晴らしい環境と 仲間の力でステップアップ

全国大会で団体準優勝の好成績を挙げることができました。

岩手高校の囲碁将棋部は練習環境が素晴らしく、実績も全国的に有名で、あこがれの高校でした。

中学時代、目立った成績も残していない私でしたが、岩手高校に入学して確実に強くなったと実感しています。自分ひとりの力では成し遂げられないことも、仲間と力を合わせることで達成できることを身を持って学びました。

岩手高校に来て本当に良かった。もしそうでなかったら、いまの自分はありません。

今学んでいる実感を伝えたい 岩手高校から君へのメッセージ

Student
Message



国際交流部 部長
1年E組

大下 剛矢くん

世界と岩手を結ぶ 真の国際人を目指して

国際交流部では英語を通してさまざまな方と交流を深める活動を中心に、英検・TOEIC Bridgeのリスニング練習会や、外国人をサポートするボランティア活動などもおこなっています。今年の「盛岡さんさ踊りフェスティバル」では、高校生による英語アナウンスを任せられました。

また、花巻市で開催された「第54回全国国際教育研究大会生徒研究発表部門」に出場し、台湾で活躍した岩手県出身の先人達と岩手の繋がりと、インバウンドを意識した本校の地元で身近にできる国際交流活動についてのプレゼンテーションが評価され、「国際協力機構東北支部賞長賞(JICA最高賞)」をいただきました。

私も、盛岡出身の国際人、新渡戸稲造のような「真の国際人」を目指し、「世界と岩手、盛岡を結ぶ、架け橋になりたい!」と思っています。

ソフトテニスで深まる父子の絆 ～受け継がれる伝統～

岩高生の東直樹くんのお父さんは、岩高に勤務する教師であり、岩高のOBでもあります。親子二代で岩高生の二人に話を聞いてみました。



ソフトテニス部顧問

東 幸男 先生

Q.直樹君に岩高を勧めたのはなぜですか

A. 本人が「岩高に入学したい」と私に言ってきたので……。経験したこともない生活が始まるんだなとちょっと不安も……。

Q.ご自身はどんな高校生活を送りましたか

A. 私の父は、岩中・岩高卒で、そして私が入学したことで、当時父を教えた先生方、さらに担任、部活顧問と、勉強・部活・普段の生活指導など育ててもらいました。そのお陰で、この学校に勤務しています。

Q.直樹君に伝えたいこと

A. 私も息子も経験したことない生活を送っています。人生で、共に岩手高校で過ごした日々を忘れないでほしいですね。祖父、父、直樹と続いた岩高に誇りを持って。

ソフトテニス部 2年B組

東 直樹くん

Q.岩高へ入学しようと思った理由は

A. 小学校3年からソフトテニスをはじめ、岩高の応援にはよく行ってました。特に2009年県高総体団体初優勝をこの目で見て、自分もいつか、高校のお兄さんたちのように活躍したいと思い、入学を決意しました。

Q.父親が勤務する学校への入学に抵抗はなかったですか

A. 正直抵抗はありました。でも自分で決めたい道なので、ここは覚悟決めました。

Q.岩高に入学してよかったこと

A. 自分のやりたいことができることですね。勉強も力を入れることができるし、ソフトテニスにも打ち込める、県内唯一の男子校でよかったです。